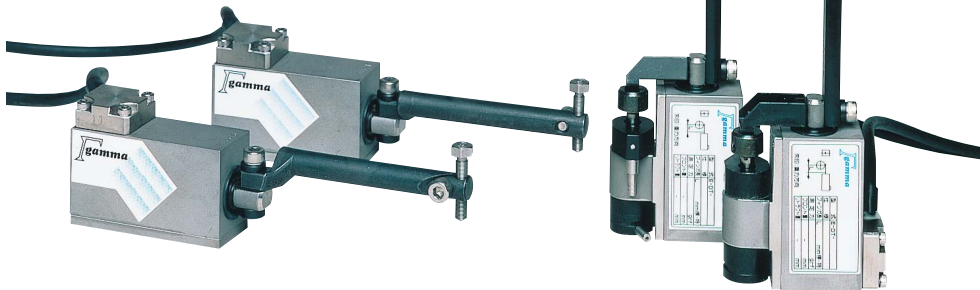


バルコム **PULCOM** Γ (E-DT-173)

汎用測定ヘッド



組合せ

E-DT-173F / -173-H

- ▶ デルコム 110A、120A、300
- ▶ ミニコム M
- ▶ エルコム 12B、D12B
- ▶ バルコム V4、V6、V7、V8、V10

E-DT-173F-D / -173-H-D

- ▶ バルコム V4、V6、V7、V8、V10
記憶機能付

■ 特 長

応用範囲の広い測定ヘッド

1カ所の変位を測定する、汎用性の高いレバー形測定ヘッドです。最も多く使われるのは、研削盤などでワークの軸方向位置決めですが、このほか単独で、あるいは2本を組み合わせて幅・段差・径その他様々な用途の測定ヘッドが構成できます。

豊富なモデル

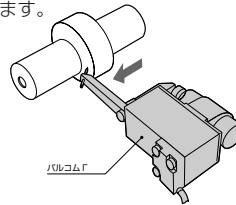
様々な用途に対応するバラエティに富んだ機能のラインナップです。ダンパ機能付、エアリトラクト機能付、その組み合わせなどのタイプがあります。

高精度・高信頼性

バルコムΣ測定ヘッドと同じく、独自のL字形板バネ支点を用い摺動部・摩擦部のないメカニズムです。

端面位置決め測定

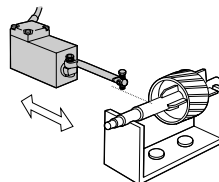
段差のあるワーク加工前の端面位置決めを行ないます。



E-DT-173H

コンミテータ外径振れ測定

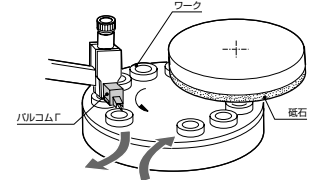
加工中または加工直後の振れ測定を行ないます。検出器2個での外径測定も可能です。



E-DT-173H

平面研削盤の厚さ自動定寸測定

平面研削盤による加工中、断続的に置かれているワークの最大値を記憶しながら定寸測定を行ないます。エアリトラクト（逃げ）機構付のため、ワークに当たらず楽に段取り替えができます。



E-DT-173H

仕様

●標準構成時

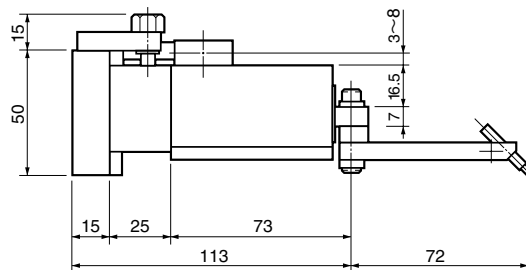
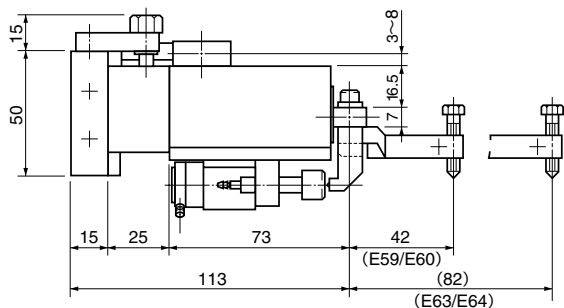
型式		厚さ・振れ測定部				端面・位置測定部	
フィンガ長		42mm		82mm		72mm	
型式	本体	E-DT-173H	E-DT-173H-D	E-DT-173H	E-DT-173H-D	E-DT-173F	E-DT-173F-D
	フィンガ	E59/E60		E63/E64		#233537	
	コンタクト	#000581				#000625	
	EXT.ロッドASSY	-				#000188	
	微調装置	AJ-A97				AJ-A97	
	摺動板	#004388				#004388	
フロントラベル		450~500μm	180~200μm	730~810μm	180~200μm	660~730μm	180~200μm
オーバートラベル		4.5mm		7.2mm		6.5mm	
繰り返し精度		1μm				1μm	
測定力	下向き	1.75N		1.5N		1.25N	
	横向き	1.5N		0.9N		1.0N	
	上向き	1.4N		0.7N		0.8N	

●測定ヘッド単体

型式	E-DT-173F	E-DT-173F-D	E-DT-173H	E-DT-173H-D
エアリトラクト	無		有・エア供給で測定	
ダンパ	無	有	無	有
防水規格	IP67準拠			

■ 外観寸法図

測定部構成例



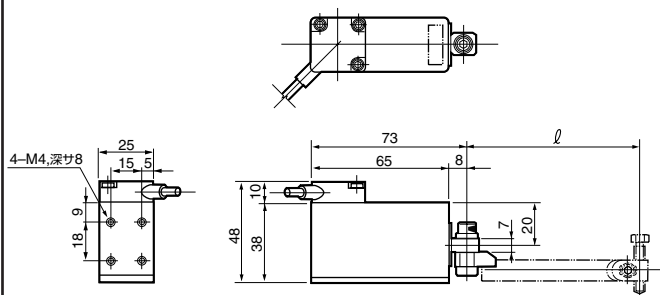
厚さ・振れ測定部 構成例

- 測定ヘッド : E-DT-173H
- フィンガ : E59/E60 (E63/E64)
- コンタクト : A000581
- 微調装置 : AJ-A97
- 摺動板 : A004388

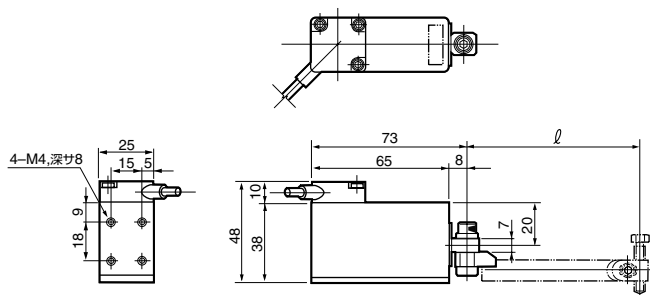
端面位置測定部 構成例

- 測定ヘッド : E-DT-173F
- フィンガ : 233537
- コンタクト : A000625
- 微調装置 : AJ-A97
- 摺動板 : A004388

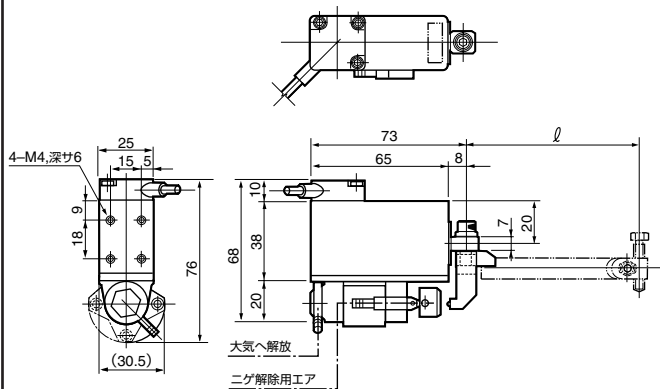
E-DT-173F



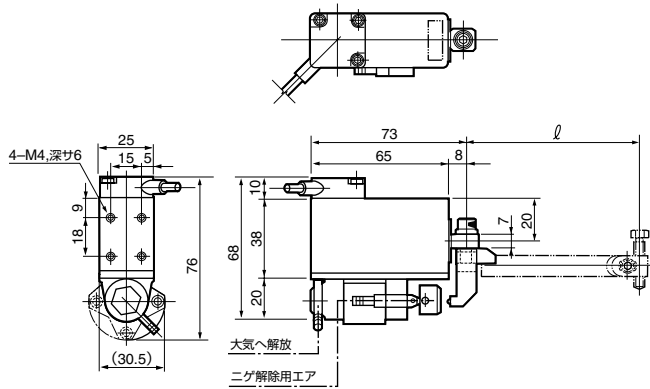
E-DT-173F-D



E-DT-173H

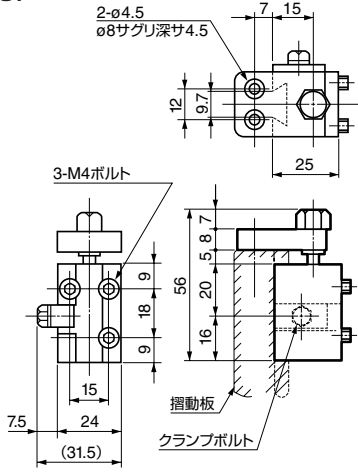


E-DT-173H-D

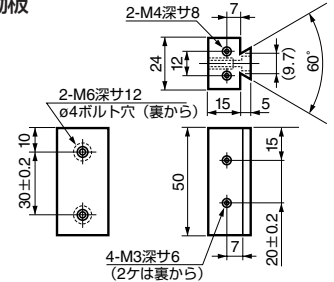


■ 外観寸法図

微調装置AJ-A97

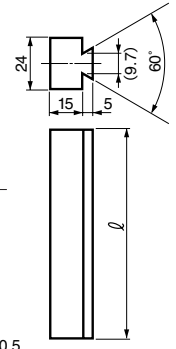


摺動板

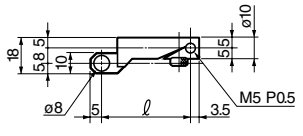


■ A004388

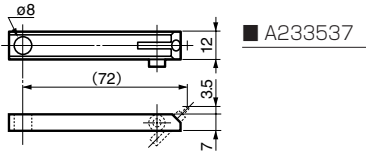
- A002060 $l=102$, SUS
- A002061 $l=102$, S50C
- A002062 $l=170$, SUS
- A002063 $l=170$, S50C



フィンガ



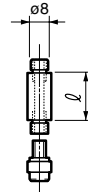
- E59 $l=42$
- E63 $l=82$
- E60 $l=42$
- E64 $l=82$



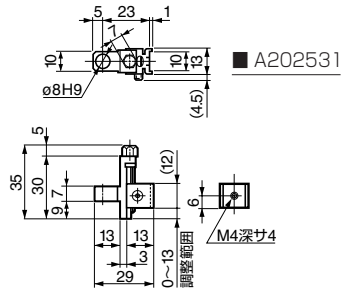
■ A233537

フィンガエクステンションロッドASSY

- A000186 $l=8$
- A000187 $l=20$
- A000189 $l=40$

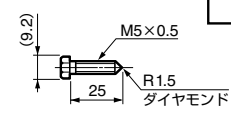


フィンガ微調装置

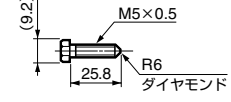


■ A202531

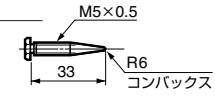
コンタクト



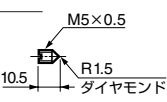
■ A000581, A000586 (標準)



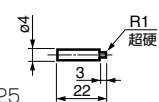
■ C84



■ C34



■ A000582



■ A000625

■ 正しくお使いください

- **測定ヘッドの前進（下降）、後退（上昇）時に手を入れると油圧シリンダ等に挟まれて怪我をする恐れがあります。**
本装置の取り付けられているマシンも動作していないことを確認してから作業を行なってください。
- **測定ヘッド測定子の動作時に手を入れると怪我をする恐れがあります。**
本装置の取り付けられているマシンも動作していないことを確認してから作業を行なってください。
- **測定部、管制部が異常状態では、絶対に使用しないでください。**
準備完了信号がOFFのときなどの場合です。
- **衝撃を与えないでください。**
測定ヘッドに過度な衝撃を加えたり、誤って落下させますと故障の原因になりますので十分注意してください。

- **ケーブルの取り扱いに注意してください。**
測定ヘッドからのケーブルがつぶれたり、切り粉や他の移動物により損傷を受けることの無いよう配線してください。また、ヘッドの移動中に引っ張られたり擦れたりしないように、固定してください。ケーブルは他の電源線等から200mm以上離し、別のダクトを通して配線してください。
- **測定ヘッドの蓋などは、絶対に開けないでください。**
また、クランプネジ、アジャストネジ、その他の固定ネジ類は、むやみに緩めたり回したりしないでください。
- **本装置を国外に持ち出される場合には、現地の諸規制もありますので、事前にお知らせください。**
お知らせいただかないまま国外へ持ち出され、事故が発生した場合には、当社といたしましては責任を負いかねます。